

2019年度 働く人のライフサポート相談実績！

福岡県労協の「ライフサポートふくおか」は、2019年度の相談実績をまとめました。「労働相談」は197件で対前年19件増加しました。「生活相談」については、39件で対前年35件増加しました。

生活問題、労働問題、法律問題等、幅広い相談内容に対応できるよう、「ライフサポートふくおか」の相談員をはじめ、弁護士、司法書士を配置し、相談体制を整えていますのでよろしくお願いします。過去5年間の労働相談、生活相談の実績を掲載しています。



ライフサポートふくおか労働相談

2019年度ライフサポートふくおか相談実績表(2019/4/1~2020/3/31)

	相談内容	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年
労働相談	労働組合関係	5	3	6	4	11
	労働契約関係	30	28	47	40	113
	賃金関係	23	24	24	45	151
	労働時間関係	19	32	23	31	109
	雇用関係	19	13	22	34	148
	退職関係	20	31	20	31	80
	保健・税関係	6	5	5	9	25
	安全衛生関係	7	4	4	3	21
	差別関係	42	26	27	45	138
	その他	26	12	18	31	52
	合 計	197	178	196	273	848
生活相談	介護・育児	1	0	0	1	0
	消費生活	0	1	2	9	1
	法律全般	4	0	4	5	7
	共済・保険	0	0	0	1	1
	年金・社会保険等	2	1	4	4	10
	差別問題等	1	0	21	45	54
	生活保護制度	1	2	1	5	0
	就職問題等	0	0	1	1	2
	シニアライフ支援	0	0	0	0	0
	福岡在住外国人支援	0	0	0	0	0
	その他・奨学金	30	0	8	1	20
	合 計	39	4	41	72	95

新型コロナウイルスの感染拡大と生活支援

2020年4月末現在、新型コロナウイルスの感染拡大に係る緊急事態宣言を受け、ほとんどの方が仕事や生活で何らかの影響を受けているものと思われます。中には、お勤め先の休業や時間外労働の中止などによって賃金が減少している勤労者の方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

借りる前に借り換えを！

人間の心理として、賃金下がったとしてもその分生活水準を引き下げることが難しいといわれています（これを「ラチェット効果」といいます）。そのため、安易に融資などに頼ってしまいがちなのですが、その前に1つだけ確認してほしいことがあります。**今借りているローンやクレジット返済の金利**です。金利が高ければ、**借り換え**をすることで今後の生活のために借りなければならない融資の金額を減らせる可能性があります。例えば、金利5.5%で借りている自動車ローンで毎月55,500円返済している場合、2.0%の金利で返済できる金融機関に借り換えると、毎月50,500円の返済で済むようになり、月5,000円の支出を減らすことができます（下図参照）。

残高	金利	残返済回数	月返済額
300万	5.5%	63回	55,500円

↓2.0%で借り換え

残高	金利	残返済回数	月返済額
300万	2.0%	63回	50,500円

毎月55,500円-50,500円＝5,000円の支出が減少！
※上記の計算は概算です。

上記は自動車ローンを例にしましたが、金額が多い住宅ローンを借り換えると万単位で毎月の返済金額を減らせることができ、お金を借りなくても今の生活水準を維持できる可能性があります。詳しくは労働組合または、〈ろうきん〉など金融機関にお尋ねください。

生活費を借りるなら・・・

世の中には、金利ゼロ%でお金を貸してくれるところがあります。「**社会福祉協議会**」です。社会福祉協議会は日頃から収入の減少や失業等によって生活が困窮した場合、当面の生活資金を無利子または超低金利で融資してくれます。特に新型コロナウイルスの感染拡大によって収入減少者や失業者の増加が想定される昨今では、無利子で融資できる条件を緩和しています。詳しくは、全国社会福祉協議会のホームページをご覧ください。最寄りの市町村社会福祉協議会までお問い合わせください。

※全国社会福祉協議会のホームページ



<https://www.shakyo.or.jp>

そして、「**ろうきん**」です。ろうきんは、労働組合などはたらく人の団体が助け合い・支えあいの精神で設立した金融機関です。そのため他の金融機関と比較して福祉的な意味合いが強く、

◆育児・介護・医療といった福祉目的利用するために金利を抑えた「**福祉ローン**」

◆中小零細事業所に勤める従業員向けの「**福岡県提携融資（さわやかローン・すくすくローン・ぬくもりローン）**」など、他の金融機関にはないローンも用意しています。また、先ほどの「**借り換え**」や既にろうきんで融資を利用している方の「**返済条件変更**」の相談も承っていますので、お気軽に近くの〈ろうきん〉までご連絡ください！

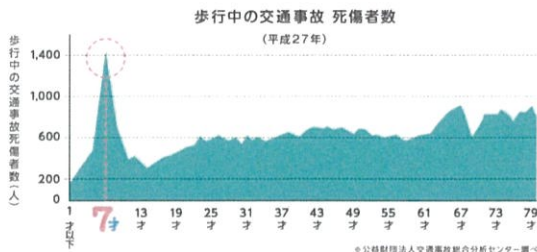


福岡県労働者共済生活協同組合 (こくみん共済 coop 福岡推進本部)

こくみん共済 NEWS
coop

福岡県交通安全協会へ横断旗2,737本を贈呈しました。

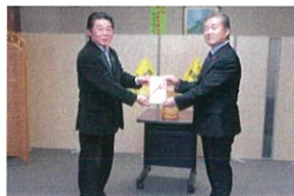
こくみん共済 coop 福岡推進本部は、「7才の交通安全プロジェクト」の取り組みとして福岡県交通安全協会へ2,737本の横断旗を寄贈しました。「7才の交通安全プロジェクト」とは、みんなで子どもたちを事故から守っていくため、マイカー共済の見積もり1件につき、横断旗1本を児童館等に寄贈する取り組みで、多くの協力団体と一体となって活動を展開してきました。交通事故の死傷者数は、「7才」が突出して多くっており、成人の2.5倍、高齢者と比べても2倍となっています。



7才児は、小学校に入学し、通学や交友関係の広がりなどで、親の目の届かない場所へ一人で行くなど、行動範囲がぐっと広がる年齢です。統計でみると、親の庇護下にある幼児や、注意力が育まれた他の年齢に比べて、交通事故にやすいというデータがあります。

横断旗贈呈式の内容

日 時 2020年3月18日 10:00～
場 所 一般財団法人 福岡県交通安全協会
寄 贈 本 数 2,737本
取組み期間 2019年9月～2019年12月



共済ショップ北九州店が移転しました！

2020年4月13日(月)より、共済ショップ北九州店が小倉駅近くに移転しました。多くの方々に親しまれ、気軽にお立ち寄りいただける店舗運営をおこなってまいります。これからも宜しくお願いいたします。



こくみん共済 福岡
福岡県労働者共済生活協同組合



支え合い・助け合い運動 「ゆにふぁん」をご紹介します！

ゆにふぁんとは

連合が全国各地で取り組んでいる活動を、構成組織・地方連合会を窓口として、連合ホームページ上に開設したマップ(ゆにふぁんマップ)に掲載することで、全国の皆様に関心を持ってもらうとともに、活動への参加や物資による支援ができるようになる取り組みです。またクラウドファンディングを活用して支援金を募集することもできます。

対象となる社会貢献活動は以下のとおりです。

- ① 雇用・就労支援
- ② 貧困対策
- ③ 子どもの教育支援
- ④ 福祉(障がい・介護など)
- ⑤ 植林・環境保全
- ⑥ フードバンク
- ⑦ 地域における相互扶助活動
- ⑧ 災害復旧・復興支援
- ⑨ DV・虐待からの救出・保護・支援
- ⑩ その他、連合が認めた活動

※当面の間は日本国内の活動に限定

連合福岡ホームページのこのバナーをクリック



ゆにふぁんの
紹介動画公開中！



福岡県では地方連合会4件、構成組織2件の6件が登録されています。(2020.3月末現在)

今回はその一部をご紹介します。



連合福岡 北九州地域協議会

北九州社会福祉協議会との

「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」

北九州社会福祉協議会と「災害時相互協力協定」を結んでおり、災害時に責任と役割を発揮するため、訓練に参加しています。



連合福岡 南筑後地域協議会

アフリカ・マラウイ共和国支援

「鉛筆・ノートをアフリカの子ども達へと届けよう！」

世界の最貧国と言われるマラウイ共和国へ鉛筆・ノートを送る活動を行っています。現在、物資を集める活動を行っておりますので、詳細は「ゆにふぁんマップ」をご覧ください。



一般社団法人 福岡県労働者福祉協議会

〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル2階

TEL 092-263-3141 FAX 092-263-3121

【ホームページ】<http://fukuoka.rofuku.net/> 【メールアドレス】roufuku@h8.dion.ne.jp

ろうく協 NEWS
vol.166

発行 2020年5月28日

発行人 西村 芳樹

編集 藤吉 真二